

大和高田市緑の基本計画（素案）に対する市民意見の募集結果について

1 意見募集の概要

政策等の題名	大和高田市緑の基本計画（素案）
政策等の案の公表の日	2021年1月15日（金）
意見提出期間	2021年1月15日（金）～2021年2月3日（水）【必着】
市民への周知方法	大和高田市役所、市内公共施設、ホームページ

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	3人
電子メール	2人
ファクシミリ	0人
郵送	1人
直接提出	0人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見等の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、反映したもの	0件
B	意見の趣旨が、既に反映されているもの	1件
C	今後の検討のために参考とするもの	4件
D	その他（市政に対する意見・質問など）	0件
	不明確な意見等	0件
	合計	5件

(具体的な内容)

(1) 公園未整備地域への公園整備について

No.	意見の内容(要旨)	区分	市の考え方
1	<p>地域により公園整備の格差が発生している。既存の公園の改修ではなく、公園未整備地域(浮孔小学校区・浮孔西小学校区)に新たな用地を取得して公園を整備すべきである。</p> <p>大和高田市都市計画マスタープランにも浮孔小学校区の公園不足は記載されており、市民サービスの公平確保の観点から、公園の新設は必要な事である。</p> <p>1つの町に複数箇所公園がある地区では、公園を1箇所統合し、他の公園は宅地にして民間に売却し、その資金で浮孔小学校区に公園を新設すればよいのではないか。</p>	C	<p>緑の基本計画(素案)における公園の整備については、市民アンケートの結果、今ある公園の再整備や維持・管理の充実を求める意見が大半を占めています。このことから、本市としては既存の都市公園の維持・管理に努め、防災面やコミュニティ活動の拠点となる大和高田市総合公園の未供用区域の整備を重点施策として取り組んでまいります。</p>
2	<p>浮孔校区(田井地区)に公園をつくってほしい。浮孔校区には市の公園が無く、小学生は放課後小学校のグラウンドまで行かなければ外遊びができない。</p> <p>田井に公園ができれば田井の子達が近所で遊べることになり、さらに保護者同士のコミュニケーションや地域の交流の場・災害時にも、とても有効に活用できるのではないか。広くて子供からお年寄りまでが集えて緑に触れられる公園をつくってください。</p>	C	<p>緑の基本計画(素案)における公園の整備については、市民アンケートの結果、今ある公園の再整備や維持・管理の充実を求める意見が大半を占めています。このことから、本市としては既存の都市公園の維持・管理に努め、防災面やコミュニティ活動の拠点となる大和高田市総合公園の未供用区域の整備を重点施策として取り組んでまいります。</p>

(2) 大和高田市総合公園について

No.	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
3	都市公園の整備の中で、大和高田市総合公園の全区域の整備完了を早期に進めてほしい。	B	緑の基本計画（素案）P17の「5-2 具体的な緑の施策」において、大和高田市総合公園の未整備区域の整備を重点施策として挙げており、市としても早期整備完了を目指してまいります。
4	ペット連れの散歩に関して何らかのマナー順守のルール作りや工夫を行ってほしい。	C	公園利用者にマナーを遵守して頂けるように看板等を設置していますが、今後さらに公園利用者に広くマナーを遵守して頂けるよう注意・喚起の工夫を検討してまいります。

(3) 大谷山自然公園について

No.	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
5	公園内の除草や環境改善をしてほしい。公園内の貴重な古墳などを活かし、子供たちの歴史学習の場として活用できるような公園にしてほしい。	C	大谷山自然公園の適正な維持管理のため、より一層除草による環境改善に努めてまいります。また公園内の古墳など豊かな自然や歴史資源を活かし、学習環境の場としても活用できるよう環境整備に取り組んでまいります。